



# 仏典マンガ・仏さまのおしえ



絵：小川ゆきえ <162>

① 清く澄んだ心  
修行って  
なんなの  
かな？

② ある山に—

③ きびしい修行に  
明け暮れる  
若者がいました

④ ふう…  
ダメだ…  
もつともつと  
頑張らねば…

⑤ どうしても  
清く澄んだ心  
なれない…

⑥ どうしたのじゃ  
先生…

⑦ どれだけ  
修行を  
重ねても  
清い心に  
なれません  
…  
あなたは  
なぜ清い心  
になりたいのじゃ？  
それは…

⑧ 濁った水では  
川底の魚の群れも  
見えぬもの…

⑨ 同じように

⑩ 濁った心では  
自分のことも  
他人のことも  
わかりません

⑪ だって…  
もつと  
修行して  
清い心に…と

⑫ それなのに…  
自分の濁りが  
見えてくる  
ばかり…

⑬ ほう…  
それで  
その清い心で  
何を  
するのじゃ？  
…  
それは…

⑭ すでに  
大事なものが  
見えておる  
ではないか  
え？

⑮ 理想のため  
ではなく  
自分を知るのが  
学びなんだね

⑯ 自分の心の  
濁りが  
見えておる

参考・『ジャータカ物語』

『ジャータカ』は、仏陀の過去生の物語集。パーリ語聖典では、22編 547話からなっています。多くの經典の中に引用されて、經典の広がりとともに、世界各地に伝えられました。(ジャータカ 185)